

RESIDENZIALE

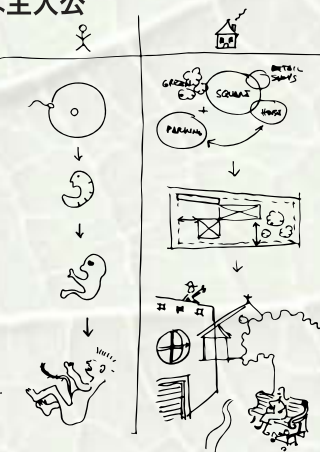
タイル張り浴室、オリジナルキッチン、輸入家具・建材、制震構造、高断熱、薪ストーブ等



Concept: 貴方は主人公

イタリアでは、建築家は「先生」の様な立ち位置で仕事していません。どちらかと言うと、「助産婦さん」の役割に近いです。助産婦さんは愛情を持って、ご夫婦の赤ちゃんを生む手伝いをします。建築家も同じく、自分の家を作る意識ではなく、施主様の夢、ライフスタイル、好みを十分理解し、その世界観を作り出すお手伝いをする事が役割です。

トリーニと共に上質に仕立てた住宅を生み出しませんか。



一級建築士事務所スタジオドディチ代表 トリーニ ヤコボ

こんにちは、トリーニ・ヤコボといいます。
イタリアで生まれ育ち、子供の時から両親の設計事務所で建築やインテリアに触れ合っていました。大学を卒業後、ニューヨークでの設計事務所勤務を経て、1998年から来日し神戸に住んでいます。日本で一級建築士免許を取得し、現在神戸北野で設計事務所を開設しています。

「口は一つ、耳は二つ」をモットーにして、ヒアリング、施主様の味方である事を大切にしています。

デザインとは、何かと切り離して追及するものではなく、クライアントさんの想いを形にすることで自然と生まれる必然的なものです。

1993年	デンマーク、Aarhus School of Architectureへ留学
1994年	イギリス、Oxford Brooks University-Joint Center for Urban Designへ留学
1995年	イタリア、University of Torinoで建築学士取得
1996年	University of Torinoで講師として建築デザインを教える
1996年—現在	イタリア、トリノ、Studio UNO s.r.l.とのコラボレーション活動
1996—98年	アメリカ、ニューヨーク Berzak Gold Architecture所属
1998—2001年	神戸Team Zoo-いるか設計集団所属
2001年—現在	イタリア建材、インテリア装飾品の商品開発および輸入販売
2003年—現在	一級建築士事務所「有限会社ドディチ・ドディチ」設立 (2010年より「スタジオドディチ」に改名)
2011年	一級建築士資格取得

花もだんごもプロジェクト

日本には、「花より団子」という諺があります。たまに、「団子より花」と思っている方もいます。さあ、どちらがいいかな、悩ましいですか。でも、よく考えたら、なぜ花か団子か、どちらかを選ばないといけないのか。

可能なら「花もだんごも」が一番いいと思いませんか。なかなか聞かない響きですが「花もだんごも」がベストでしょう。格好よくて建築費用が安い、街の景観が明るくなる建物を作れたらウィンウィンな関係ですね。

簡単じゃないかもしれませんが「花もだんごも」を目指しましょう！

・お問い合わせは・

一級建築士事務所
スタジオドディチ
兵庫県 神戸市中央区北野町 3-6-2
tel 078-262-6812
mail info@dodici12.com
URL http://www.dodici12.com



イタリア人建築家と

かしこく、イタリアン デザインしませんか。



by: トリーニ・ヤコボ

花もだんごもプロジェクト

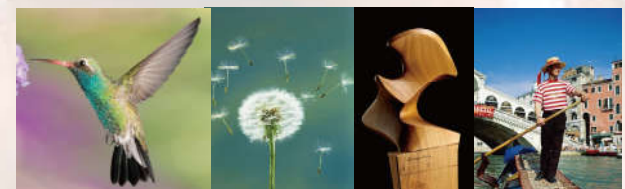
COMMERCIALE

店舗、飲食店、ホテル、学校、事務所ビル、ショールーム、パブリックスペース等



Concept: デザインは偶然的ではない

「自然は真の知識の源です。自然には独自の常識、独自のルールが有る。原因のない効果は有り得ない。必要性のない発明は存在しません。」



Leonardo da Vinciが言うように、鳥のくちばしの機能、タンポポの作戦が示している様に自然は合理的だからこそ美しいです。中世時代からヴェネツィアのゴンドラで使用されているパドルの受けも機能的な意味が有った上でアート作品の様に斬新で美しいです。

デザインは「装飾を加える」事ではない！内面美を目指しています。

● イタリアのブランドの秘密N.1：「引出」

伝統は火の管理です。灰の崇拜ではありません。(トマス・モア)
上記の引用は必ずイタリアのブランドの秘密です。



Prada, Gucci, Armaniは伝統を尊敬しながら、斬新な商品を開発しています。植物に例えると、歴史に深く根っ子を伸ばして、常に新鮮な花を咲かせます。経験が有って、色んな「引出」が有ってこそ、新しい花を咲かせる事はできるのです。

● イタリアのブランドの秘密N.2：「デザイン」



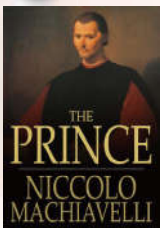
「アレッシ兄弟」は1921年に結婚式祝い用のシルバー製のアクセサリ専門メーカーとして設立されました。市場の変化に合わせて1950年～Carlo Alessi氏はシルバーにこだわらず斬新なデザインが特徴の食器・雑貨を作り始めました。

● イタリアのブランドの秘密N.3：「柔軟性」



1861年にトリノの王様はイタリア(ローマ以外)を一つの国にまとめました。1870年にローマに首都を移すことは出来て、香水、高級服、チョコレートそして馬車の製作所しかなかったトリノ市は新たなアイデンティティを探し出す必要性が迫って来ました。これをきっかけに馬車から自動車ボディの製作やデザインに展開したと言う背景があり工業デザインで有名デザイナーのPininfarina、Giugiaro、Bertone、Zagato、Frua、Ghia、Gandiniを育てて来ました。

● イタリアのブランドの秘密N.4：「一個ずつ」



木造建築の場合は大工さん一懸命考えて、納まり、ディティールを計算して柱や梁を切断する。失敗が許されないから男らしくて、格好いい。石造建築の場合はレンガを一個ずつ積んで、切るよりも付足す方式です。ミケランジェロ等の有名な建築家は建物を見ながら試行錯誤をしていました。プロセスは格好悪いかもしれませんが現実的です。マキャヴェッリがいうように結果が手段を正当化する！

● スタジオディチのこだわりN.1：「全体図」



社屋、店舗、展示ブース、ロゴ、ホームページは全て欠かせない営業ツールです。反対に、企業のイメージ・目標を元に「ストーリー性」のあるブランディングをまとめれば、一気に、自然と全部は決まってきます！

● スタジオディチのこだわりN.2：「対話式的设计」

CGを使って、リアル感の優れたプレゼンテーションが出来ます。しかし、スタジオディチが得意とするのはシンプルなモデリングを使って、空間、納まり、仕上げ材のバランスを前もって確認する作業です。情報交換、世界観の共有が主な目的です。また、2次元の図面は分かりにくい時、着地点を共有するために現状の写真を合成し、調整していく事も多いです。



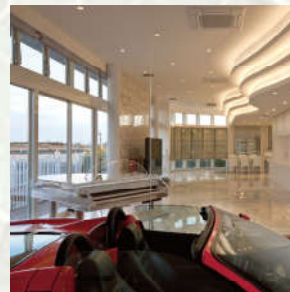
● スタジオディチのこだわりN.3：「結果」

土地の有効利用に関しても、中古物件の再生にしても一番大事なポイントはヒアリングです。コンセプトやブランディングを理解して、問題点を解決して目標を形にすれば、蛙を王子様に変身できます！(下記の例で壁の位置、家具をそのまま利用しました。)



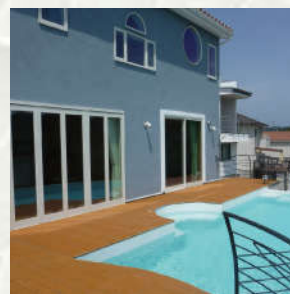
● 愛車と暮らそう

居住空間と駐車場スペースを一体化した「ガレージハウス」。でも、ガレージハウスとひとことで言っても、その目的はお施主様によって千差万別。家の中から、いつも愛車の姿を見ていたい。車だけではなく、バイクや船を身近に置きたいケースもあります。気軽に、車のメンテナンスをしながら過ごせるスペースが欲しい。アウトドア仲間と集まって愛車を囲んでゆっくりしたい。NY、SOHOのロフトの様なスペースで友達を呼んで、スコッチを飲みながら男同士の話を楽しみたい方にお勧めですね。



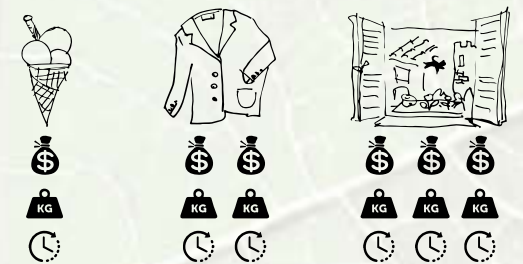
● プールのある暮らし

別荘を持つというのは贅沢かもしれませんが。でも、別世界感が有ってこそ別荘を持つ意味がありますね。街中と同じような雰囲気・使いがってでしたら、わざわざ別荘まで足を運ぶ理由が有りますか。家族や友達を遊びに来てもらう一つの仕掛けは間違いなく、プールなんです。でも日本では、個人住宅にプールが設置されているケースは稀で、学校に有るようなプールしか見たことないプール業者は少なくありません。遊び心は無く、機械は大きい、コストはやたらと高い。実はアメリカやヨーロッパではプールの文化が浸透をしていて、高水準の循環ポンプ、ろ過機、電気分解型の塩素機をホームセンターで購入できます。スタジオディチでは作り付け(自由自在の形)のプールを設計し、アフターサービスは充実している外国製の設備を使用しています。



● 家の事はよく考えてから決めよう

当たり前ですが、あえて言わせて頂きます。せっかくの人生なので大切に暮らして、面白い、楽しい、やりがいがある毎日、を味わっていかないと後悔するよ！人生を支えている衣・食・住の中で、「住」は明らかに「重み」があり、晴れの日でも雨の日でも側にいる。長期的にこの存在感から物理的にと精神的に施主様の生活に大きな影響を与えているので十分考えて、こだわらなければもったいないです！



● かしくなる住まい



Environmental Enrichment (環境エンリッチメント) って言葉を聞いた事は有りませんか。複数の研究により、刺激の多い環境は子供そして大人のIQの発達に大きな影響を与えています。曲がりくねった道や坂道のある街で育った子供はグリッド型な街より平均的にIQは10点も高いんです！住まいに関しては、アイデンティティや目的意識をはっきりしたデザインも考える力を伸ばしていくのです。更に色使い、オーセンティックな素材を取り入れることによって五感も、判断能力もIQも鍛えませんか。

● 毎日リゾート

別荘より更に、自宅にゆとりを取り入れたいですね。スーパー銭湯並の浴室、広いテラスを設けたら、無駄のない形で毎日満喫出来ます。Fall in love with your life! (貴方の人生に恋をしなさい！)

